

指導例: じゃこうどん (3 択)

授業 45 分

<目標> 子どもの好きなメニューを通して、商品選択の意思決定を行い、発表しあう。身近な食の問題に触れながら、SDGs に結び付け、SDGs を知り、関心を持たせることで、消費者としての自立につなげる。

- ① じゃこうどんの具材を選ぶことで、予算内での買い物体験と商品選択についてグループワークを行う。
- ②クイズを通して食に関する知識を深める。
- ③SDGs につながることを知り、自分たちでできることはないか考える。



<講座展開例>

時間	学 習 活 動	生 徒 の 活 動	準 備 ・ 留 意 点
導入 5分	1、導入クイズ 2、本時のねらい、学習内容の確認 「食品ロス」問題	1 導入クイズ クイズで世界共通語「もったいない」、「食品ロス」について学ぶ 2 食品ロスについての説明をきく 現状、世界的問題、法律など	① パワーポイント使用
展開1 20分	1、班別で買い物ゲーム テーマを意識 予算を確認 商品選択の視点 模擬体験 2、発表 2分×班	1-1 SDGs 買い物ゲーム開始 「食品ロス」「地球環境」によいじゃこうどんをつくるために、 買物をする ・4~5人分購入する。 ・ 買すぎない！使い切る！食べきる！ をテーマに買物をする。 ・予算1500円以内で購入する。 ・3つの中から食材を選ぶ… 意思決定 ・ 選んだ理由 を書く。 2 発表 ・選んだ食材、できあがったじゃこうどんの掲示 ・ 選んだ理由 を発表	テーブル指導 ① ワークシートを配布 ② 教材セット配布 黒板：ホワイトボード×班を並べる
展開2 10分	1、SDGsにつなげる SDGs 17 目標の紹介 世界の現状の紹介	SDGs について学ぶ ・SDGs とは何か？ ・世界の現状を知る。 ・17 目標と私たちの生活のつながりについて考える。 ・ピコ太郎の映像鑑賞	パワーポイント使用
まとめ 10分	まとめ	自分の行動につなげる（行動宣言！） ・自分たちには何ができるか？ ・今後、買い物で気をつけることは何か？ 感想発表(数人指名) アンケート記入、片付け	ワークシート記入 缶バッチの配布 アンケート配布